

徳大病院にサンタ
入院患者に贈り物

医師らが仮装

徳島大学病院(徳島市)で23日、恒例の「クリスマス回診」があり、サンタクロースなどに扮した医師や看護師らが入院患者にプレゼントを贈った。

島田光生教授と医師や医学生、看護師ら約25人が参加。消化器・移植外科の病棟に入院する約50人に、入院中に使える日用品などを手渡した。臍臓がんで化学療法中の70代女性は「プレゼントをもらうのは久しぶり。気持ちがうれしい」と喜んだ。

島田教授は毎年サンタ姿でプレゼントしており、今年で21回目。「患者は大変な手術や最先端の治療を受けている。アナログなものではあるが、不安や寂しさを少しでも和らげたい」と話した。(佐藤聰美)



サンタ姿で患者にプレゼントを手渡す島田教授(右)
徳島市の徳島大学病院